平成２８年１０月２５日

資料　７

教育振興部教育指導課

**平成２８年度練馬区立小中学校におけるＳＮＳ学校ルールおよび家庭ルールについて**

１．ＳＮＳ学校ルールの策定スケジュールについて



２．練馬区内小中学校のＳＮＳ学校ルール策定状況（平成２８年７月末現在）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ＳＮＳ学校ルール | | | ＳＮＳ家庭ルール | | |
|  | 策定している | これから策定する | ＳＮＳ練馬区ルールを運用 | 策定を依頼した | これから依頼する | ＳＮＳ練馬区ルールを運用 |
| 小学校６５校 | ５４校 | ０校 | １１校 | ６２校 | ０校 | ３校 |
| 中学校３４校 | ２５校 | ０校 | ９校 | ３３校 | ０校 | １校 |

※ＳＮＳ学校ルールについて「ＳＮＳ練馬区ルールを運用」と回答した学校については、現在学校ルールの作成に取り組んでいる。

３．ＳＮＳ学校ルールの取組について（アンケート抜粋）

【小学校】

○代表委員の呼びかけで、３年生以上を対象にしたＳＮＳルールアンケートを実施し、アンケートを集約してＳＮＳルールを策定した。児童がルールについて考えたことでＳＮＳについての知識を深め、安全な使い方を意識しようとする啓発活動につながった。

○セーフティ教室と同時に、ＳＮＳの問題が身近に起こっていないかのアンケートを取り、その流れでルールの設定を行った。

○各学年、学級で出されたＳＮＳ標語を掲示し共通理解を図った。

【中学校】

○生徒会役員が主体となって、保護者との相談会を設け協力して策定した。このことにより、保護者を含めて自分たちから守ろうという意識ができた。

○生徒会が主体となって、アンケートの実施、把握、ルール策定をした。

○生徒の現状を知るためにアンケートを実施し、その結果を生徒会本部および中央委員会で確認させ、さらにその現状を踏まえ学校ルールの原案を話し合わせた。結果、トップダウンのルールではなく、自分たちで作ったルールという意識が彼らの中に大きく芽生えた。